

小さな心がけ

大竹 沙也加

「あ、マイバッグ忘れた。」と母は言った。これはレジ袋有料化になってしまう前に母が言った一言です。私は、この言葉を聞いた時に私が主婦になったら言いそうだなと思いました。ですが、今ではビニール袋が有料になったことで私も言うようになりました。そして、心の中でレジ袋をなぜ急に有料化するのだろうかという疑問に思い、調べてみました。

分かったことは、水資源や海洋汚染の大きな要因として、人間活動で排出されたプラスチックごみが海に流れ込み、海洋の生態系に悪影響を及ぼしていることです。また、生物多様性や地球温暖化の問題のきっかけに「レジ袋」が問題視されるようになったことも分かりました。

例えば、クジラの胃袋から四十キロのレジ袋が発見されたり、同様のことがアジア各地で頻発したりしています。また、漂流するレジ袋やプラスチックが太陽光や水に晒されると、メタンガスなどの強力な温室効果ガスを発生するということが、ハワイ大学の研究によって明らかになりました。

レジ袋有料化の理由を知って思ったことは、二つあります。一つ目は、海にレジ袋を流さなければ良いのではないかと思いました。そのためには、ポイ捨てを止めるように呼びかけるべきだと考えました。二つ目は、レジ袋を禁止するべきだと思いましたが、なぜなら、日本は、レジ袋有料化をしたが、外国は、レジ袋を禁止したからです。

私は、よく初夏に家族で潮干狩りに行くのですが、その時、浜辺に多くのビニール袋のゴミがあり、不快な気持ちになることがあります。私は、海をきれいにするためにもマイバッグの良さを多くの人々に知ってほしいと思います。また、時間がかかると思いますが、日本人だけでなく世界中の人々がマイバッグを持ち歩く社会になってほしいです。